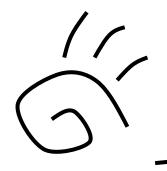


楓プログラミングスタジオ

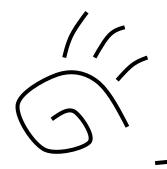




#### 2級のゴール

- 》2級では、リストを使っていくつもの データを同時に扱う方法を学びます。
- 》変数は1つのデータしか入りませんが、 リストには複数のデータが入ります。 リストに入る数は可変で、後から追加 や削除も可能です。



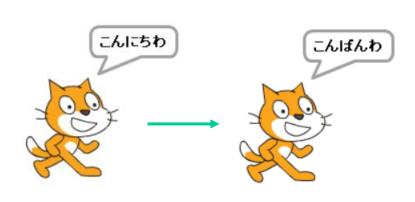


》練習1 あいさつ(リストを使う)

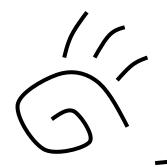
「あいさつ」のリストを作ります。左下の(+)をクリックして、あらかじめいくつかのあいさつをセットします。

スタートを押すと、スプライトが順にあいさつをしてくれるプログラムを作ります。完成したら、**リストを使うと何が便利か**を説明してください。









練習2 色えんぴつ (リストを作る) ねこが色えんぴつの色を10回聞きます。聞いた色を 順にリストにセットしよう。リストが出来たら、順 に色をしゃべってくれるプログラムです。 リストに色をセットするときは、追加や置換など方 法が何通りかあるので、トライ&エラーで試そう。

#### 最後に追加するだけ



#### リストを全て削除する









練習3 おにぎり、いかが?"1"のキーを押すと5種類の具材(例:しゃけ、わかめなど)をリストにセットします。"スペースキー"を押すと、スプライトがランダムでオリジナルのおにぎりとみそ汁を言ってくれるよ。









》練習4 タイピング

タイピングゲームを作ります。スプライトをクリックすると10個の英単語(8文字以内)をセットします。スタートボタンを押すと、問題が表示されるので間違えずに入力するゲームです。

10問終わるまでに何秒かかったかタイマーを表示させよう。

問題は下記ブロックでランダムに出題するよ。







### 2級 応用1

#### 》応用1 記憶クイズ

5つのスプライトの順番を記憶するクイズを作ります。 スタートを押すと、例えば、さる→りんご→バナナ →サッカー→ねこと問題が出題されます。解答者は 記憶した順番にマウスでタッチします。スプライト はマウスでタッチされるまで、少しずつ小さくなっ

ていきます。





# 2級 応用1 (つづき)

5つとも正解すると、「全問正解」、外れると「惜しい」と表示するよ。プログラムでは、問題用と解答用のリストを作り、問題用のリストはスタートする度にランダムで並び替えます。解答用のリストにはクリックした順番で記録します。2つのリストの内容が一致する数を調べます。



